

令和4年7月28日

川西市議会議長

久保義孝様

総務生活常任委員長

磯部裕子

### 委員会報告書

本委員会に付託の事件は、審査の結果、別紙のとおり決定したので、会議規則第101条の規定により報告します。

総務生活常任委員会における審査の経過と結果について（審査日：令和4年7月25日）

1. 議案第60号 令和4年度川西市一般会計補正予算（第3回）

議案の概要

第1表 歳入の全部。歳出第4款衛生費。

質疑の概要

第1表 歳入

第21款 繰越金

問 清和台幼稚園廃園に伴う牧の台みどりこども園への通学支援に係る財源として、前年度繰越金230万1000円が追加補正されている。当該事業は、本補正の主な内容である原油価格・物価高騰等への対策事業ではなく、9月補正での計上でもよかったのではないかと考えるが、今回計上するに至った経緯について伺いたい。

答 本年4月末に取りまとめた市立就学前教育保育施設のあり方（原案）の中で、清和台幼稚園は4年度末で廃園の方向であり、4年度の園児募集に応募を考えていた方については入園先のあっせん調整等の支援を行うことを明記している。これを受け、対象世帯の方との相談、調整を行う中で、今年度の募集がなければ3歳児からの保育も考えていたというご希望も伺い、市としても、早い時期からの集団保育が適切であろうと判断し、このたび通園支援を行うこととしたものである。

その決定に当たっては、教育委員会の職員等による打ち合わせ、あるいは教育委員との調整という内部での議論、さらには総合政策部との調整、市長、副市長との協議といった市長部局との調整を経て、このたびの臨時会で提案することに至ったものである。

第22款 諸収入

問 本補正では、2学期における市立小・中・特別支援学校における給食費の無償化に伴い、学校給食費徴収金2億457万3000円が減額され、これら減額分については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金で補填されるとのことである。一方、今回の減額分には含まれていない生活保護世帯と準要保護世帯の児童生徒に係る給食費の財源について、国負担以外の部分、特に準要保護世帯分についてはどのような財源によって補填されているのか伺いたい。

答 生活保護世帯の部分については、4分の3が国負担、残りの4分の1が市の一般財源での負担となっている。また、準要保護世帯の就学援助費については市単独事業であるため、全額を一般財源で負担している。

答 これらの費用に係る一般財源は交付税措置されており、当初予算で計上済みであることから、新たに補正予算で示されるということはないものと考えている。

また、準要保護世帯の部分については全額が交付税措置対象となり、あくまで国の交付税算定の理論上においては、全額が措置されることとなっている。

同 歳出

#### 第4款 衛生費

問 環境創造事業において、太陽光パネル・蓄電池設置補助金1680万円を追加されようとしている点について、議案質疑資料によると、令和4年4月1日以降の購入者であれば当該補助金要綱制定前の購入であっても対象となっており、制度を広く周知することが重要であると考えことから、具体的な周知方法について伺いたい。

また、補助対象期間は令和5年3月31日までとなっているが、実際の申請期限はいつごろとなるのか。

答 周知方法については、まず9月1日発行の広報誌をはじめ市ホームページへ掲載しPRするほか、チラシやポスターを公共施設等に掲示する予定である。さらに、プレスやデジタルサイネージなども利用し、広く周知を図っていきたい。

また、補助対象期間は令和4年4月1日から令和5年3月31日までとしているが、設備工事や部品の確保等で3月31日までに設置が完了しないといった場合も想定されることから、必要であれば予算の繰り越しなども検討する考えである。

問 同じく議案質疑資料によると、太陽光パネル及び蓄電設備の設置件数についてはそれぞれ70件と想定されていることから、見込み以上の申請があった場合の対応方針について伺いたい。

答 本補正における見込み件数については、現在実施している太陽光パネル・蓄電池の共同購入支援事業の7月11日時点の登録者数をもとに算定している。登録者のうち、実際に契約に至るのは全国平均で10%から15%であるが、より多くの方に利用していただけるよう、今回は20%で積算している。そのため、予算が不足することはないと考えているが、想定以上の申し込みがあった場合には予算も含め調整していきたいと考えている。

#### 特記事項

議案質疑資料あり（議60-4・5 07雑入 92学校給食費徴収金の内訳の詳細（小・中・特別支援学校別、給食費単価、食数、回数）のそれぞれについて ほか）

審査結果 原案可決（全員賛成）